見本

パーソナルカルテ

三重県教育委員会

パーソナルカルテは、大切な情報がつまっています。取り扱いには十分ご注意ください。

お子さんの支援に必要なものを、はさみこんで下さい。

＜内容＞

プロフィール
関係機関等での記録
検査等の記録

マイページ
成長の記録
自由記録欄
支援を受けられる機関

身体・移動・運動について
感覚について
食事について
必要な医療行為等
補助装具

パーソナルカルテとは

パーソナルカルテは、支援の必要なお子さんが、安心して一貫した支援を受けられるよう、支援の情報をスムーズに引継ぐための連携支援ツールです。

お子さんのプロフィール、成長の記録等を記入し、お子さんのことを知ってもらうために、活用してください。

このパーソナルカルテは、三重県教育委員会が作成したものですが、各市町にも独自の支援ツールが用意されているところもあります。お住まいの市町に、お尋ねください。

パーソナルカルテをつくる

パーソナルカルテは、保護者が記入・作成・保管します。

どのページからも作成することができます。また、すべてのページを漏れなく記載しなければならないということはありません。

本人が受けた（受けている）支援の情報、伝えたいと思われる情報に関する箇所に記載してください。

また、各関係者等がもつ情報を添付したり、綴じ込んだりすることもできます。

パーソナルカルテは、三重県教育委員会のホームページ

http://www.pref.mie.lg.jp/SHIENKYO/HP/index.htm からダウンロードすることができます。

今お持ちの、母子手帳、お薬手帳や、園、学校から情報共有される、個別の就学支援ファイル、個別の指導計画、個別の教育支援計画、個別の移行計画等、また、入院診療計画、サービス利用計画等、お子さんに関する情報を綴っていただくといいですね。

パーソナルカルテを活用する

保護者が各関係機関等の相談や支援を受ける際、福祉や医療サービスを受ける際、就学時や進学時、就労への引き継ぎ時等、学校や相談支援にあたる関係者に提示することにより、本人のできることやこれまでの支援の経過など必要な情報を共有することができます。

パーソナルカルテを活用し、お子さんの情報を関係者間で共有することで、お子さんや保護者への適切な支援、より良い支援につながることを期待しています。

パーソナルカルテは、お子さんの大切な情報が盛り込まれているものです。保護者や本人が大切に管理してください。

関係機関とは、幼稚園・保育所、各学校、相談機関、医療機関、福祉関係機関等です。

関係者の皆様へ

このカルテには、お子さんの状況やこれまでの支援の経過などについて記載されており、保護者からの説明を補完するものとなっています。

パーソナルカルテを提示されたら…

お子さんの教育、医療、福祉等の各関係機関の情報がこのカルテに盛り込まれています。

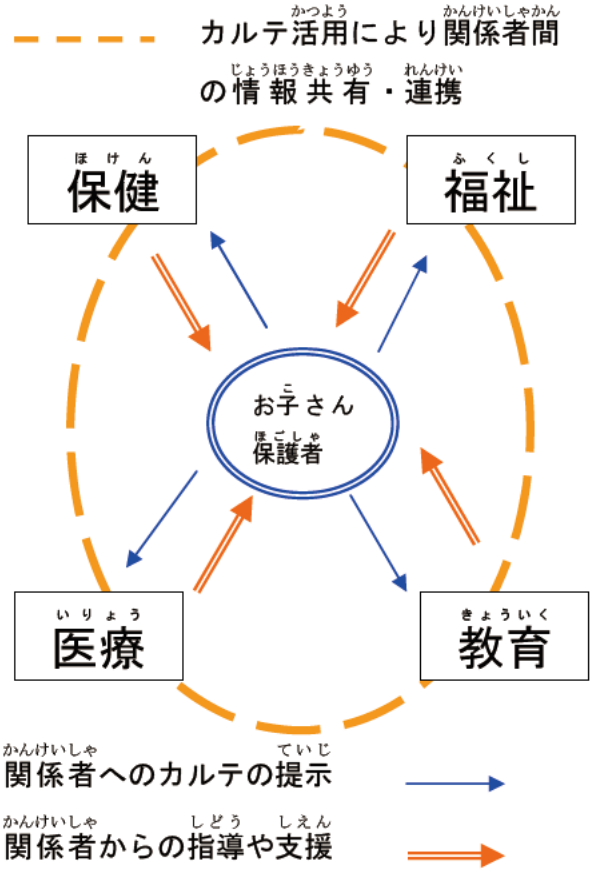
保護者からこのカルテを提示されたときは、保護者の説明の負担の軽減をお願いします。

また、このカルテの情報について、保護者の了解を得たうえで、お子さんのより良い支援につなげるため、関係機関の情報共有のツールとしてご利用ください。

パーソナルカルテの書き込みを求められたら…

パーソナルカルテには、受けた支援を記録するページ等があります。原則保護者が記入することになっていますが、相談の記録等を求められたときには、ご協力をお願いいたします。

パーソナルカルテ活用イメージ



プロフィール

２０１２年１０月〇日　現在

更新	年　月　日　現在
	年　月　日　現在

ふりがな	みえ　△□				
名　前	三重　△□				
住　所	三重県〇〇市△△町１－◇				
自宅TEL	０△□－２〇◇－◇△〇■	自宅FAX	０△□－２〇◇－◇△〇■		
生年月日	Ｈ△□年〇　月　〇日				
血液型	〇型　Rh＋　－	性　別	〇		
家族構成	三重　△△	(健)否		健否	
	三重　■■	(健)否		健否	
	三重　〇〇	(健)否		健否	
		健否		健否	
緊急連絡先	０△□－２〇◇－◇△〇■				
	（携帯電話）　０■０－△□△□－〇〇〇〇				
アレルギーの記録	(ある)（食べ物　〇〇　）　ない				
その他	朝夕（〇〇、△△）を服用している。自分で服用する。 緊急連絡は、昼間は０■０－△□△□－〇〇〇〇に連絡する。				

手帳等の記録

※必要に応じて更新してください。

療育手帳	ある　(なし)	A1（最重度）　A2（重度） B1（中度）　B2（軽度）	平成　年９月〇日交付
身体障害者手帳	ある　(なし)	級　種（　）	年　月　日交付
精神障害者保健福祉手帳	(ある)　なし	３級	平成〇年９月△△日交付
			年　月　日
			年　月　日
			年　月　日
			年　月　日
			年　月　日
			年　月　日
			年　月　日
			年　月　日
			年　月　日

福祉制度の利用

福祉医療費受給券	ある なし	福祉番号 受給者番号	
福祉サービス受給者証	ある なし	受給者証番号 (　　) 障害者程度区分	年　月　日取得
特別児童扶養手当	ある なし	級	年　月　日取得
特別障害者手当	ある なし		年　月　日取得
児童福祉手当	ある なし		年　月　日取得
障害基礎年金	ある なし	級	年　月　日取得
心身障害者扶養共済制度	ある なし		
障害者福祉互助会	ある なし		
自立支援医療	ある なし		
生活保護	ある なし		

更新等の情報があればお書きください。

関係機関等での記録

関係機関のみなさまへ
　保護者から記入についての依頼があった場合は、ご協力をお願いいたします。

関係機関名	いつ 年齢	内容	アドバイス等	担当 対応者 連絡先
○○センター	11年6月△日 5歳	教育相談	幼稚園で、座席を窓際の近くにする。静かに過ごせる時間の確保をする。	○○課 △△　□ 2○△-□□△△
△△療育センター	11年8月○日 5歳	療育	小集団になれてきている。安心できる人と共に行動することで、安心感を与え、少しずつ集団に慣れるようにする。	△△療育センター △△　□ 2○△-□□△△
	年　月　日 歳			
	年　月　日 歳			
	年　月　日 歳			
	年　月　日 歳			
	年　月　日 歳			
	年　月　日 歳			

前回より伸びが見られたこと、具体的な支援などのアドバイスを書くとよいですね。

検査等の記録

関係機関名	いつ 年齢	内容	アドバイス等	担当 対応者 連絡先
○○センター	10年10月○日 4歳	新版Ｋ式発達検査	言葉で理解する力が強いので、言葉での指示を行うようにする。指示を出すときには、本児と目を合わせてから、指示を出すようにする。	○○課 △○　□ 2○△－□ □△△
○○センター	11年10月△日 5歳	新版Ｋ式発達検査	集中できるように、話を聞くときには、相手の顔を見て話を聞くなど、見る物を一つにしぼるようにする。	○○課 △○　□ 2○△－□ □△△
△□研究所	15年10月○日 歳	ＷＩＳＣ－Ⅲ ＦＩＱ○○ ＶＩＱ□□ ＰＩＱ△□	物を見て理解する力を使って、学習の場面で使うようにする。黒板、話をするときに視覚に訴える物を使うとよいでしょう。	△□研究所 □□　○○ ２○□－△ △□□
	年　月　日 歳			
	年　月　日 歳			
	年　月　日 歳			
	年　月　日 歳			
	年　月　日 歳			

検査の数値の記録だけでなく、検査からわかる、得意なこと、苦手なこと、支援につながる情報を書くとよいですね。

成長の記録

5 歳

項　目	記　録
好きなこと 好きな過ごし方	好きなアニメのテーマを聞くこと。 昆虫を探すこと。
得意なこと	乗り物の絵がすき。特に車が好きで、車種やナンバーをすぐに覚える。
コミュニケーションの様子	自分の得意なことは、たくさん話す事ができる。友だちの話を聞いていることは苦手。
苦手なこと・こだわり等	ゲームなどに負けると、物を投げたりして気持ちを抑えることができない。 人の話を聞くことが苦手。 決まった場所へいくときは、同じ道を通る。
苦手なこと・こだわり等 困っているときの対処法	気落ちを押さえることができないときは、少し離れて安全を見守りながら、５分くらいたって落ち着きが見られたら、好きな車の本をみせて、元の活動に戻すようにする。 道の変更があるときは、あらかじめ、変更理由とどの道を通るのかを言う。

その他、お子さんの様子を綴ってください。

パニックを起こしたときは、クールダウンをすると５分くらいで落ち着きます。その頃を見計らって、声をかけていただくと、次の行動につなげることができます。

じ　ゆう　き　ろく　らん

自由記録欄

１１月〇日

文化祭では、音楽に合わせクラス全員で、演技をすることができていました。困っているときに、周りの子からアドバイスを受けて、落ち着いて次の演技につなげていました。

お子さんの様子で気がついたことや、日々の生活の中の様子で、他のページに書ききれないことを自由に書くページです。

マイページ

苦手なこと

友だちと一緒に行動することが苦手。
ざわざわした場所が苦手。

得意なこと

元素記号や数字に関係することを覚えることが得意。
プリントの整理等を最後まで丁寧にやり通すことができる。

あると助(たす)かること

落ち着かなくなったときに、気持ちを落ち着けられる場所がほしい。
予定が途中で変わると困るので、予定の変更があるときは、あらかじめ教えてほしい。

みんなに伝(つた)えたいこと

パニックになって落ち着かないときに、〇〇の部屋へ行くように言ってくれると助かります。

マイページ

苦手(にがて)なこと

多くの人の中で、過ごすことが苦手です。多くの人の中では、緊張してうまく言葉が出てきません。

得意(とくい)なこと

数を数えたり、物をつめたりすることは得意で、間違いなく丁寧にすることができます。

あると助(たす)かること

静かな環境で、過ごせると落ち着いて過ごすことができます。
話が出てきにくいときには、少し待ってもらって、少し言葉を言ってもらうと話はじめることができます。

みんなに伝(つた)えたいこと

慣れない環境では、話すことができないので、静かに見守ってくれると助かります。
慣れると話しかけることもできるようになります。作業は好きで、にできるので見守ってください。

支援を受けられる機関

★三重県総合教育センター

幼児から高校生までの子ども、保護者、教育関係者を対象に、心やからだの問題について、高度の専門性を備えた臨床心理士（6人）や教職経験者を中心に相談をおこなっています。

津市大谷町１２番地　　教育相談電話　059-226-3729
保育相談電話　059-228-0032

★児童相談所

児童虐待相談の他、１８歳未満の児童の療育手帳の判定、児童福祉法による施設への入所を希望される場合など、専門性を要する相談に対応します。あらかじめ相談の日時を電話で打ち合わせていただきますようお願いします。

・北勢児童相談所（桑名市、いなべ市、四日市市、鈴鹿市、亀山市、桑名郡、員弁郡、三重郡）
　四日市市大字泊村 977－1　　電話番号：059-347-2030
・中勢児童相談所（津市、松阪市、多気郡）
　津市一身田大古曽字雁田 694-1　　電話番号：059-231-5666
・南勢志摩児童相談所（伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡）
　伊勢市勢田町 628-2（県伊勢庁舎別館内）　　電話番号：0596-27-5143
・伊賀児童相談所（伊賀市、名張市）
　伊賀市四十九町 2802　　電話番号：0595-24-8060
・紀州児童相談所（尾鷲市、熊野市、北牟婁郡、南牟婁郡）
　尾鷲市坂場西町 1－1　　電話番号：0597-23-3435

★三重県障害者相談支援センター

身体障害者手帳及び療育手帳の交付（総務課）、身体障がい者及び知的障がい者の市町における更生援護の実施に関する専門的な知識・技術を必要とする医学的、心理学的、職能的な判定（身体障害者支援課・知的障害者支援課）を行っています。

津市一身田大古曽670―2
身体障害者手帳及び療育手帳の交付　　電話番号：059―236―0400
身体障がい者の判定　　電話番号：059―232―7356
知的障がい者の判定　　電話番号：059―232―7531

★三重県こころの健康センター

精神障害者保健福祉手帳の交付、心の健康づくりや精神障がい者の社会参加の促進など精神保健福祉活動を支援します。

津市桜橋３－446－34　三重県津庁舎保健所棟２階　　電話番号：059-223-5241

★三重県立草の実リハビリテーションセンター

身体の不自由なお子さんが、身体機能の発達を促し、生活する力を身につけることができるよう、医療と療育環境を提供しています。

津市城山１－29－25　　電話番号：059-234-2178

★三重県立小児心療センターあすなろ学園

児童精神科医療施設で、１８歳までのお子さんの外来治療や入院治療を行っています。入院治療中は敷地内にある分校で学校教育を受けることができます。

津市城山１－12－3　　電話番号：059-234-8700

★三重県自閉症・発達障害支援センター

支援機関と連携しながら、地域で暮らす自閉症・発達障がいのご本人やご家族、および関係者等に対し、療育、教育、福祉、就労等の相談や支援を行います。

・**県北部エリア担当**（名張市、伊賀市、亀山市、鈴鹿市、四日市市、三重都、いなべ市、東員町、桑名市、木曽岬町）

支援センターあさけ　三重郡菰野町杉谷 1573　電話番号：059-394-3412

・**県南部エリア担当**（津市、松阪市、多気郡、伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡、紀北町、尾鷲市、熊野市、南牟婁郡）

支援センターれんげ　津市城山１丁目 12-2　電話番号：059-238-0002

度会郡大紀町 1195-1　電話番号：0598-86-3911

尾鷲市中村町 6-11　電話番号：0598-86-3911

電話は、度会郡につながります。

住んでいる市町の情報を得ることは、とても大事です。　相談、お問い合わせ等は、お住まいの福祉担当課、障がい担当課、保健センター等へお尋ねください。

身体・移動・運動について

姿　勢　保　持	
床上のとき（臥位）	
座位のとき	あぐら座位
立位のとき	
上肢の動き	よつばい移動が可能である
下肢の動き	
姿勢変換	お子さんの状態をみられて、必要な個所にお書きください。

【身体の様子】

体幹が安定せずアンバランスである。

移動方法	屋内	ＰＣＷ
	屋外	電動車いす

ご自由にお書き下さい

全面介助がいる。

感覚について

平成２４年１０月△日

まひの有無	麻痺はみられない
視覚	めがね　(使用している　使用していない)
聴覚	補聴器　(使用している　　使用していない)
触覚	
臭覚	香水のような、強い香りは苦手である。
味覚	
その他	

お子さんの状態をみられて、必要な個所にお書きください。

食事について

平成２４年１０月△日

食物形態	普通食　一口サイズ　やわらか煮　粗刻み　細かい刻み ペースト　経管栄養（　　）
とろみ	不要　必要 留意事項（　　）
嚥下の状態	押しつぶし嚥下
咀嚼の様子	押しつぶし
哺食(口唇の摂取)の様子	しっかりしている
食事に要する時間	約３０分
摂食時の姿勢	いす　補助椅子　車いす　抱きかかえ 立位（　　）
摂食介助の様子	自立　部分介助　全面介助
好き嫌い	なし　あり
好きな食べ物	
嫌いな食べ物	
摂食時の様子	
痰のからみ	なし　あり
発作	なし　あり
眠気	なし　あり
介助の方法	スプーンを握らせて手を添えて、口に運ぶ。

お子さんの状態をみられて、必要な個所にお書きください。

必要な医療行為等

平成２４年１０月△日

処置や対応の内容(該当するところに○印をつけてください)

	吸引処置		気管切開の処置
	経管栄養(鼻注)		導尿
○	経管栄養（胃ろう）		中心静脈栄養
	経管栄養（腸ろう）		酸素療法
	ストーマの処置		透析

お子さんの状態をみられて、必要な個所にお書きください。

安全な処置や対応のための留意事項

チューブを引っかけないようにする。注入速度に気をつける。

その他

補助装具

※以前使っていたものも含めてお書きください。　　平成２４年１０月△△日

機器等の種類	補装具　日常生活用具　自助具(　　) 支援機器　(　　)
機器等の名称	
導入までの経過	
申請日	
留意事項	お子さんの状態をみられて、必要な個所にお書きください。
その他	(写真などを添付してください)